

令和元年度第1回 岡山県医療対策協議会・新たな財政支援制度検討部会【議事概要】

1 日 時：令和元年5月31日（金）13:50～14:50

2 場 所：メルパルク岡山 3階 「芙蓉」

3 出席者：別紙のとおり

4 傍聴者、プレスなし

5 議題

(1) 令和元年度岡山県計画（案）について

(2) 平成26～30年度岡山県計画の事後評価について

(3) 令和2年度岡山県計画策定スケジュール（医療分）について

※議題（1）については非公開

6 議事概要

【非公開】

(1) 令和元年度岡山県計画案の医療分について、資料に沿って各事業を説明。当部会での意見を踏まえて必要な修正をおこない、国との最終的な調整後、国へ正式に提出する予定。

当部会での意見を反映させ、令和元年度岡山県計画を取りまとめることについて、委員の承諾を得た。

【公開】

(2) 平成26～29年度岡山県計画において、事業期間を平成30年度を含めた複数年度で設定している事業及び平成30年度岡山県計画において実施した事業の事後評価についての概要説明。

・質疑応答

委員)

事業期間について。複数年度にまたがるものは5年と決まっているのか？

事務局)

基金は、原則1年間の事業期間で国に対して要望するようになっているが、区分Ⅰの「病床機能分化・連携促進のための基盤整備事業」のように、本県として長い期間で事業を実施していく必要のあるものは国との協議の上、5年間の期間で承認を得ているものもある。ただし、事業期間にルールがあるというものではない。

委員)

調整会議の回数が少なく感じる。活性化をするなら、回数を増やすか、ワーキンググループを作るといった取り組みが必要ではないか？

事務局)

地域の調整会議は最低限年4回としている。今年度は研修会もやっていく予定。基金の使い方と併せて、取り組みを進めていきたいと考えている。

委員)

資料6、事業 No. 6の周産期の事業は非常に大切だと思う。国の予算300億円規模で実施予定とされているICT活用を対象とした新しい基金は、いつ開始されるのか？

事務局)

詳しい内容までは把握していない。

委員)

事業を検証するだけでは硬直化してしまうので、しっかりPDCAサイクルを回して、事業を継続すべきか終了させるべきかといったことをこの会議ではっきりと示してほしい。

本部会での意見を反映させ、平成26～30年度事後評価を取りまとめることについて、委員の承諾を得た。

【公開】

(3) 令和2年度岡山県計画策定スケジュール(医療分)(現時点での想定)について説明

- ・質疑応答
なし

以 上